

『一心千里』

永田 隆一

走って見れば、

見えてくる



第38回

10年は一昔と申しま
す。日本の基幹産業も変
遷を経て、その業態を大
きく変化させてきまし
た。

産業構造の変化と同じ
く、そこで働く日本人の
価値観やモラルもかなり
変化してきました。少子

化、高齢化、核家族化、一人
世帯の増加、婚姻率の低
下、離婚率の増加。地域間
と地域内での格差問題。

大型液晶の出荷は、韓
国と台湾企業が90%を占
めております。かつて日
本が謳歌した形跡は、昔
日の彼方でありませぬ。

《では、どうするか》
そこで、問題はど
るかでありませぬ。

《では、どう生きるか》
10年という長い時間軸
で生き残りをかけた様々
な戦略を考えることより

この原稿は、お盆休み
明けに執筆しております。
テレビや本で、先の
戦争を振り返るものに多
く触れた影響が出ており
ます。

天空から俯瞰すると見えてくる

終止符が打たれ新世界が始まる

鉄・繊維・造船といっ
た重厚長大産業から、サ
ービス、エレクトロニク
スといった軽薄短小産業
へ。最近では、通信・資
源といった産業界が元氣
であります。さらに、海
外市場での効果的な経営
を続ける自動車は、裾野
の産業も大きな基幹産業
です。かつてはトレーデ
ィングが9割以上を占め
た総合商社は、現在、開
発投資やM&Aによる事
業化が総売上の5割を超
え、大きな利益を稼いで
おります。

《正しい努力の方向》
最近10年の変化は、敵
しい優勝劣敗の結果を導
きました。

池でリーターの存在であ
った日本企業の市場占有
率は、見る影もございま
せん。

《では、どう生きるか》
10年という長い時間軸
で生き残りをかけた様々
な戦略を考えることより

《では、どう生きるか》
10年という長い時間軸
で生き残りをかけた様々
な戦略を考えることより

《では、どう生きるか》
10年という長い時間軸
で生き残りをかけた様々
な戦略を考えることより

《先手・先取の覚悟》
天空から少し長い時間
軸で歴史を俯瞰して、歴
史から学ぶこと。陳腐で
あること、そこから先手
・先取の発想と覚悟が持
てると思えます。

高齡化、核家族化、一人
世帯の増加、婚姻率の低
下、離婚率の増加。地域間
と地域内での格差問題。
天空から少し長い時間
軸で俯瞰すると、大きな
変化を正確に観察できる
ように思います。ある産
業・サービスが衰退して
いき、あるいは、時代か
ら終止符が打たれて、新
しい産業・サービスに取
り、この傾向はしばらく
継続するようです。

直近の世界の半導体設
備投資は、北米・韓国・
台湾が各々25%前後を占
め、合計で75%であり、
旺盛であります。かたや
日本は7%と低迷してお
り、この傾向はしばらく
継続するようです。

直近では、日本の電機
業界は、大規模リストラ
という大ナタの構造改革
を断行中でありませぬ。
しかし、選択と集中を決定
しても、10年程度の長い
時間軸で考えた場合、選
択した正しい方向が5年

八分の力でやって利益を
出せるセグメントを選択
すべき。材料、設計、通
信に注力して、白物家電、
ローエンドな電子部品は
中国に任せざるべきだ。

案B 日本人は思い切
って質素な生活へ切り替
えるべきだ。5年待てば、
日本国債の購入が不調に
終わり、スーパー円安が
必ず来る。その時まで、

製造現場をどんな手を尽
くしても残しておかなけ
ればならない。
案C 海外からの移民
を受け入れる大幅な規制
緩和をする。若くて安価
な労働力の活用を検討す
る。

「敷島の大和心を人間
はば、朝日ににほふ山桜
花」(木居宣長)。よい
歌であります。しかし、
67年前、神風特別攻撃隊
で敷島・大和・朝日・山
桜隊の隊名に使われたと
いう、暗い歴史を思わざ
るをえませぬ。

(毎月掲載)